

第2回研究会

四国支部7月度研究会

日 時：平成26年7月8日（火）14：00～16：00

場 所：香川大学幸町南（経済学部）キャンパス又信記念館1階 特別講義室

住 所：香川県高松市幸町2-1

講 演：「ITプロジェクトに普遍の原理？」

講 師：富永 章氏

現 職：PMラボラトリー代表、三菱総合研究所上席理事、法政大学客員教授、香川大学客員教授、他

略 歴：1993年日本IBMソリューション統括本部長、2002年同専務取締役、
2006年東京大学特任教授兼法政大学客員教授、2009年より現職

参加人数：24名

ITシステム構築には、古くからのPMの知恵が今日でも多く継続しながら存在する。変化の速い今日ではさらに重要化したものもある。例を10個挙げるなら、①ITの前提は業務の確定、②予算固定なら対象を調整、③大きいほど生産性は低下、④報告は現実と違いやすい、⑤自己流手法は問題を作る、⑥未確定作業のWBSは害、⑦拙速プログラムは高くつく、⑧テスト不足？実は設計ミス、⑨ソフト製品選択は普及数で、⑩早過ぎる基準設定は足枷。うち②、④、⑥、⑧、⑩は、ITのPMに限らず、何にも共通のPMの古典的な知恵である。10例を中心に、今日的な事例を交えながら検討することにより、皆様の今後のプロジェクトに役立つべく、他山の石としてみたい。

講演後質疑応答が行われた。